

いたばし
板橋 まさかぜ
政風 隊員

こんにちは！協力隊の板橋です。春になるまでもう少し！暖冬のおかげで緑が見られるようになるのもいつもより早いでしょうか。やまびこの森キャンプ場は4月下旬頃からスタートの予定ですので、営業開始までしばしお待ちください。1月から何度か移動販売の業務をする機会があり、1年ぶりぐらいにお会いする方もいましたが顔を覚えてくださっている方も多く嬉しかったです。冬の買い物はいつも大変ですが、元気に買い物に来られる方々の姿をみるとパワーを貰えます！ぜひ移動販売車を利用したことが無い方も中を見るだけでも大丈夫ですので、見つけた際はお声がけください♪

こんにちは！
**地域
おこし
協力隊**
です

くりはら
栗原 かずと
和十 隊員

こんにちは。無限陶房で活動しております栗原です。未だ寒さが残っていますが、おかげさまで変わらず元気に活動しています。さて、私は今年3月末で協力隊の任期を終え、七ヶ宿町から移ることになりました。そのため、陶房では今まで積み重ねてきた技術や知見を将来陶房で勤める方に引き継げるように準備をしつつ、私にとって七ヶ宿で最後の窯焚きのための作品を作っています。またその一方で、私がこれから将来やっていく自分自身の作品を製作したりと最近はまだ違った忙しさに追われています。あと残り一ヶ月、自分にできることを精一杯やっていきますので、どうぞよろしくお願ひします。

さとう
佐藤 まこと
誠 隊員

森林組合で活動している佐藤です。今回は冬期間の活動についての話をします。冬期間は角田や丸森へ遠征して活動しており、七ヶ宿の協力隊という身分でありながら、他地域で活動する事に少々罪悪感を抱きながら作業をこなしております。冬期間の作業はどの場所であっても、もちろん寒いものです。風の吹く日は寒さも増して手足が悲鳴をあげますし、陽が当たれば寒さも和らいで春を感じられる日もあります。少々大変な冬期間の作業ですが、間もなく春を迎える事で、また来シーズンまでのお別れとなります。変わる季節を感じながら、自然の厳しさと恩恵を楽しみながら、今後も活動を続けて行きたいと思ひます。

認定農業者に認定されました



▲認定された安藤直樹さん

1月30日、安藤直樹さんへの認定農業者認定書交付式が行われました。安藤さんはこれまで認定新規就農者として肉用牛繁殖経営に取り組まれてきました。交付式では小関町長から「今後はプロの農業者としてより一層励んでください」と激励の言葉がありました。認定者の交付を受けた安藤さんは「近隣農家さんと連携を図り、品質の向上や安定生産に向けて頑張りたい」と述べていました。今後は認定農業者として地域農業に携わっていきます。

消防ポンプ自動車が新しくなりました



▲特徴として水タンクが搭載されています

白石消防署七ヶ宿出張所の普通消防ポンプ自動車を更新配備され、2月1日から運用が始まりました。この消防ポンプ自動車には、600リットルの水タンクと圧縮空気泡消火装置が取り付けられており、水だけではなく、水と消火用の薬剤を混ぜた消火能力が高い泡の放水により、効率よく消火することが可能となりました。また、背負い式小型ポンプも積載し林野火災への対応力も強化されました。

わらじ作り講習会が開催されました



▲奥深いわらじ作りを体験しました

2月17日、シルバー人材センターにてわらじ作り講習会が開催されました。この講習会では作り手の少なくなったわらじを後世に残すため、シルバー人材センター主催でわらじの魅力や歴史といったことを伝え、計10名の方が参加しました。参加された方からは「自分なりのわらじ作りができて楽しかったが、縄の編み方や足にフィットする調整が難しかった」といった感想をいただきました。